

**JASDAQ**

2021年2月10日

各位

会社名 株式会社ムロコーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 室 雅文  
(JASDAQ・コード7264)  
問合せ先  
役職・氏名 執行役員管理本部長 山口 誉  
電話 028-667-7122

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月12日公表の通期業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想について

2021年3月期通期(累計)(2020年4月1日~2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	18,576	489	875	420	円 銭 69.56
今回発表予想(B)	19,071	832	1,258	679	112.37
増減額(B-A)	494	342	382	258	—
増減率	2.7	69.9	43.7	61.5	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	21,401	1,256	1,395	846	139.78

#### 2. 個別業績予想について

2021年3月期通期(累計)(2020年4月1日~2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	15,091	904	496	円 銭 82.16
今回発表予想(B)	15,459	1,276	760	125.80
増減額(B-A)	367	372	263	—
増減率	2.4	41.2	53.1	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	16,683	1,185	823	135.97

### 3. 修正の理由

#### (連結業績)

当第3四半期連結会計期間の連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、需要の回復に上半期の減産の挽回が重なったこともあり、売上は前年同期を上回りました。利益面につきましても、厳しい上半期から継続している経費削減等の費用抑制効果もあり、第3四半期連結累計期間の営業利益が2020年11月12日に公表した通期連結予想値を上回りました。

2021年3月期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響やこれに伴う世界経済の動向、世界的な半導体不足による自動車生産の減少などの懸念材料はありますが、ここまでの業績が当初予想よりも堅調に推移している事と現時点で入手可能な情報に基づき、前回予想に対して増収増益の見込みとなりましたので、通期連結業績予想を修正いたします。

なお、今回公表した業績予想につきましては、当連結会計年度内は上述のような懸念点が概ね現状を維持する想定で行っております。従って、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大や半導体不足からの生産減等が想定を大きく超えた場合には、業績予想を変更する可能性があります。

#### (個別業績)

連結業績と同様の理由により、通期の個別業績予想につきましても現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしましたので、上記の通り修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上